

宮古島市 いけま福祉支援センター

集落
部門

アマイ・ウムクトゥを学び活かしたふるさとづくり (平成30年度認定)



NPO法人いけま福祉支援センターは、高齢者の居場所作りとしてサロン活動を開始し、平成16年にNPO法人として設立され、島の高齢者の生きがい作りや介護予防の為の活動を通じた地域活性化に取り組んでいる。

主な活動として、高齢者の経験や生活を記録にとどめ、歴史、文化、生きる思想(アマイ・ウムクトゥ)を継承する「アマイ・ウムクトゥプロジェクト」を行っており、高齢者へのインタビューを通して次世代へ引き継ぐべき島の宝物を再発見していくとともに、地元の子供達と高齢者との交流の場にもなっている。

池間島本来の姿を取り戻し島を元気にすることを目的に行う「すまだてい活動」では、耕作放棄地再生プロジェクトや島内緑化活動の他、半世紀途絶えていた島の行事「ちょうちんまつり」を復活させる等、島民全体で協力することで地域の活性化にも繋がっている。

また、修学旅行等で訪れた島外の学生を島の高齢者宅へ受入れ、美しい自然体験や農漁業等の家業体験などを行う民泊事業も行っており、高齢者の役割及び生きがい作りにも寄与している。

これらの活動により得た利益は活動資金としてだけでなく、活動内容や出来事を共有するための広報誌の作成や、島の子供への奨学金としても提供しており、高齢者介護だけではなく地域の活性化にも寄与している。

このような、多面的機能の保全や活発な地域活動を通じた「ふるさとづくり」に取り組んでいることから、「沖縄、ふるさと百選」集落部門に認定された。



シマ学校①「みそづくり」



シマ学校②「野のごちそう」



耕作放棄地再生プロジェクト



緑化活動



民泊①「高齢者宅へ受入」



民泊②「石巻き落とし漁体験」